

安芸高田市の歴史をたどる

中世安芸高田の武士団

宍戸氏(四) — 「祝屋城外の合戦」とは —

毛利氏その後の勢力拡大を決
定つけた。天文9・10年(1540・
41年)の宍戸氏来襲を撃退した郡
山合戦。合戦は天文9年9月から
本格的な戦いが、郡山城やその周
辺で繰り広げられました。この郡
山合戦の前哨戦(第一次)として、
6月に宍戸氏が三次方面から南下
した際、祝屋城とその付近で宍戸
勢に阻まれたと伝えられるのが「祝
屋城外の合戦」(石見堂合戦ともい
う)です。この城を準備する宍戸元
源の弟・深瀬隆兼は、前面の可愛川
沿いの通路を阻み、撃退したとい
われています。

広報「あきたかた」4月号では、
この合戦に関わる当時の記録・中
世文書が見つかっていないことか
ら、合戦には否定的な説のあるこ
とを紹介しました。しかし、江戸時
代の比較的古い次の軍記物語に「祝
屋城外の合戦」について詳しく記

されています。慶安元年(1648年)
に記された『深瀬次郎兵衛覚書』や、
それらをもとにまとめられた『宍
戸記』(元禄16年・1703年)、
万治3年(1660年)にほぼ完成



写真1 祝屋城跡(甲田町深瀬)
初代城主の深瀬隆兼はこの祝屋城
を中心に宍戸軍の進行を阻んだ。



写真2 八幡山城跡
(三次市下志和地町)
宍戸軍が陣を置いた八幡山城跡。
尾根上に7つの郭、北斜面には
畝状堅堀群がみられる。



写真3 犬飼平(甲田町深瀬)
現在国道54号線が通る。可愛川
沿いに急峻な山が迫る。



写真4 深瀬隆兼墓所(甲田町深瀬)
五輪塔の一部と自然石からなる2基の墓
石が並ぶ。

した「陰徳記」と、それを補足して
まとめられた「陰徳太平記」など
はいずれもほぼ同じような内容が
記されています。現代的に要約す
ると次のような内容です。

「天文9年6月下旬、兵三千余の
宍戸軍は祝屋城の西南、可愛川
を挟んで一里余り先(約4km)
にある八幡山城に陣を進めた。
毛利方の最前線となる祝屋城

を準備する宍戸元源の弟・深瀬
隆兼は、宍戸軍の通路となる可
愛川沿いに断崖絶壁が迫る犬
飼平の山上の太木を切り倒し、
巨石を集め、弩弓(大型の大人
数で射る弓)を隠し伏せ、さら
に平地には落とし穴を設けさ
せた。宍戸軍が下の通路に來れ
ば、大木・巨石を落とし通行を
阻むよう準備した。宍戸軍は猛
然と犬飼平に進出してきたが、
これを誘い容易に通過させた。
宍戸軍は可愛川東岸に沿って
登り祝屋城前の麓、石見堂の渡
船場に進み渡ろうとしたが、雨
後で水かさが増し、深く渡る
ことができなかった。その後、
五龍城(甲田町上甲立)に居た
宍戸元源父子も応援に駆けつ
け、城の守備を厳重にすると
もに、宍戸軍を先の犬飼平に誘
い、弩弓を発射し、大木・巨石を
落とし、宍戸軍の背後を攻撃し
た。このため宍戸軍はこの方面
からの吉田への進軍が難しい
こと察し退却した。」

※参考文献「高田郡史」巻昭和47年
「安芸郡山城の戦」昭和62年小部勇二著
地元ではこの合戦に関係すると
いわれる史跡も伝えられています。

人 輝く・安芸高田

広報あきたかた

A K I T A K A T A

8
AUG
2005
No.18

水面に映える花火のきらめきを
この夏の思い出に

第2回 安芸高田花火大会

■とき 8月27日(土) 午後1時開場
■ところ 八千代湖周辺(のどごえ公園)

午後8時~9時ころ打ち上げ予定
【小雨決行予定。大雨などの場合、翌日に延期】

安芸高田花火大会実行委員会事務局
(商工観光課) TEL 0826-47-4024



発行編集 安芸高田市 企画課 〒731-0592 広島県安芸高田市吉田町吉田791番地 Tel.(0826)42-5612 Fax.(0826)42-4376 http://www.akitakata.jp/

60年の時を越えて

戦争が終わって60年目の年を迎えた。この60年間で、食や生活など日本は大きく変わった。時代の変化の中で私たちは、大切なものを忘れてはいないだろうか。当時を生きた人から話を聞き、豊かさの中にある大切なものをもう一度考えてみる。

60年ぶりに無言で里帰り

シベリア抑留中に亡くなった室崎義之さん。埋葬地から持ち帰られた遺骨が、八千代町の生まれた家に里帰りを果たした。

6月24日(金)八千代町の藤本時夫さんの弟、室崎義之さんの遺骨が広島県の職員によって藤本さんに手渡された。

室崎さんは、第2次世界大戦後、シベリア抑留中に収容先で亡くなった。政府が派遣した遺骨収集団が遺骨を持ち帰り、DNA鑑定を行った結果、室崎さんの遺骨と判明した。

「感無量です。これまでお世話になった国や県の方々に本当に感謝しています。義之、お帰り」藤本時夫さんは、60年ぶりの弟の里帰りを妻の喜美子さんと静かに喜んだ。

3歳で母と死別、6歳で養子に

「やさしいおだやかな弟でした」と藤本さん夫妻は、義之さんのことを振り返る。6人兄弟の末っ子として産まれた。時夫さん9歳、義之さん3歳の時、母親が畑仕事中に突然倒れ、帰らぬ人となってしまふ。まだ幼かった義之さんは小学校1年生の時、叔母がいた八重(旧千代田町)の室崎家の養子となる。

義之さんが兵隊になったのは昭和18年のことだった。「最後に義之さんと会ったのは戦地へ出征する前でした。広島市内へ藤本の父



室崎義之さんは20歳で出兵し、2年後の22歳でその生涯の幕を閉じた。義之さんは出征前、千代田の青年部のリーダーとして青年団活動を行っていたという。藤本さんの家の壁に掲げられていた少し色あせた写真が、60年間という年月の長さを物語る。

遺骨が見つかった

時夫さんに厚生労働省から手紙が届いた。遺骨収集団がシベリアの現地調査を行った結果、収容所の埋葬地にあった立て札から、室崎さんの名前が見つかったという内容だった。肉親の細胞と照合し、肉親関係が確認できれば、遺骨を引き取ることができるということだった。

戦友からの手紙

終戦後、叔母の元に1通の手紙が届いた。義之さんと一緒にの収容所にいたという戦友が差し出したものだった。この手紙で、義之さんがシベリアに抑留されていたことを知った。そして亡くなったことも知った。

この手紙には、昭和20年12月24日に、義之さんが亡くなったことが書かれていた。「この時期田舎では、正月前でお餅をついていることだろうな。お餅を腹いっぱい食べたいな」亡くなる前、そんなことを口にしていたという。戦友はこうも書いていた。「今思えば、髪の毛でも爪でも形見になるものを持ち帰ればよかった。しかし、自分もそこに居る時は、死に物狂いだった。自分の命がいつまで続くか分からなかった。今になって思えば後悔している」夫妻はこの話を叔母から聞いたそうだ。



遺骨の伝達は八千代町人権福祉センターで行われた。DNA鑑定で判明したことも、「長く生きていて良かった。もしも自分がいなければ、弟もこのような機会に恵まれなかった。多くの遺骨は鑑定する人がいないと聞く」と遺骨を受け取った時夫さんは感慨深く語った。義之さんの養子先の室崎家は昭和50年代の叔母の死により絶えてしまっていた。そのため兄の時夫さんが遺骨引取人に決定された。

シベリア抑留

第2次世界大戦末期、ソビエト連邦が満州へ侵入し、旧日本軍将兵や在満州民間人などが、長期間主にシベリアなどに強制抑留された。満州や南樺太などで捕虜となったのは約65万人にもおよび、シベリアで寒さや飢えに耐えながら労働に従事させられた。

一般的にはシベリア抑留という言葉が定着しているが、実際にはモンゴルや中央アジア、北朝鮮、ヨーロッパ、ロシアなどにも送り込まれていた。現在でも、そういった地域には抑留者が建設した建築物が残っている。

シベリア抑留中に、シベリアの過酷な環境と強制労働が原因で、厚生労働省把握分では全体の1割に当たる約6万人もの死者を出したという。1947年から1956年にかけて、47万3,000人の抑留者の帰国が行われたが、民主運動に関係した者の中には帰国を拒否してソ連に残留し、帰化した者もいる。

なお冷戦終結後、ロシア側から収容所墓地の所在地リストが日本政府に手渡されたことに基つき、厚生省(現・厚生労働省)や民間の遺族団体などによって、毎年夏季に現地で行われてきた遺骨収集事業が進められている。

出典：フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

運の良い弟

義之さんの遺骨は、時夫さんの家の仏壇の横に、写真と一緒に置かれていた。仏前には缶ビール、りんご、お菓子、炊き立てのご飯、そしてお餅が供えてあった。

「義之は、本当に運が良かったと思います。生きて帰ってればそれに越したことはありませんが、今回里帰りができました。戦争では多くの人が亡くなっています。そのほとんどは故郷に帰ることな



広島県職員からシベリアの埋葬地のようすの説明を受ける。時夫さんは収容所の上空を飛行機で飛んだことはあったが、現地の様子を写真で見ただのはじめてだったそうだ。

どできません。義之はちゃんと埋葬してもらい、名前が書かれた板もつけてもらい、そして60年もの間、名前が板から消えず、調査団の人たちに見つけてもらったので「すから」時夫さんは、毎日朝と晩に仏前に参っているという。そして「すっかり食べーよ」と声をかけているそう。時夫さんは姉と妹に声をかけ、お墓の建立が終わったら、法事をしてやりたいと考えている。

60年の時を越えて

昭和18年に結婚式をあげた時夫さんと喜美子さん。この家での結婚式だった。その時にも、義之さんは室崎の叔母と一緒に祝いにかけてくれた。藤本家にもよく泊まりに来ており、近所の人ともよく遊んでいたそう。



食べ物を探す日々

抑留中の暮らし

冬になれば氷点下30度にも達する中、わずかな食糧で働かなければならない毎日。空腹と下痢と戦う日々だったと美土里町の岩倉葆さんは語った。

シベリア抑留

旧ソ連の監視下におかれ、いろいろな労働を強いられたシベリア抑留者たち。月に20〜25日、1日はだいたい8時間働かなくてはならなかった。ノルマが達成できない時は延長労働や休日労働もあった。用意されていた仕事は、土木の工事や製材、木の伐採、炭鉱、大工、板金など多種多様にわたった。抑留者たちは自らの得手が問われ、能力が一番発揮できる場へ振り分けられ、旧ソ連の国益のために働かされていた。

「目を閉じると、豆入りのお餅やあんこのお餅、おはぎ、ほこほこしたご飯が浮かんできました。一度思い始めると、食べたくなって、食べたくなって。唾液が止まらなくなりました。とろけるようなぜんざいが食べたい

…日本に帰って食べたい…。極寒のシベリアの地で思い出していたのは、母の味だったと話してくれたのは、岩倉葆さんだ。3年8カ月間のシベリア抑留を経験している。

乏しい食事、みんな栄養失調に

抑留中、一番辛かったのは空腹をしのぐことだったという。わずかな食料しか与えられなかった。1日3回食事は用意されていた。しかし、量は本当に少し。収容者はほとんど、栄養失調で骨と皮だけのような状態だった。

「何の料理も、おたまに1杯ずつしか分け与えられません。空腹を満たすため、水を飲みました。すると、とにかく下痢をしていました。下痢によって体力が奪われていきます。料理にアクが強い野菜が出ることも

ありました。胃が悪くなります。衰弱をしてもう全然食べられなくなる人もいました。

そのような状況だったので、悲しい場面にも遭遇しました。一緒に晩飯を食べて話をして、一緒に寝たのに、次の朝には死んでいたということが2度もありました。2人とも栄養失調でした。

遺体は穴を掘り、埋葬した。何の弔いもできず、板切れに名前を書いておくくらいしかできなかったのがつらかったと岩倉さんは感慨にふけていた。

生きて帰るため

そんな生活だったので、外に出かけると食糧を探した。それも生きるための手段だった。

「監視が遠ざかると、食べられる草を探しました。摘み取っておき、休憩時間にお湯を沸かしてゆでてお

きます。ゆであがった草を搾って、腰にぶら下げていた缶の中に入れて持ち帰ります。その草をスープやおかずにして空腹の足しにしていました」。

シベリアから生きて日本に帰ることを第一の目標にして、岩倉さんは抑留中の毎日を過ごしていた。

日本に帰れた時、母親におはぎとぜんざいを作ってもらった。すごい勢いで食べたのであろう、「腹が痛くならんように」と母親が心配したそう。

「抑留の体験があるから、今でも大根の葉っぱも捨てられません。全部は食べきれないので、どうしてもすぐ捨てられなくて…」捕虜という自由のきかない生活の中で、食べ物に不自由していた経験から食べられることのありがたさがよくわかるそう。



岩倉 葆さん
(美土里町)

農地を求めて中国(満州国)へ渡り、現地で兵役につく。そして終戦と同時に旧ソ連の捕虜となった。抑留中の労働は主に板金の仕事を行った。缶詰の缶を伸ばしてつなぎあわせて食器を作ったり、バケツを作ったりしていた。

使命感をもって二冊の本を制作

語り継ぐものがいなくなる…
戦後50年で抱いた危機感。
40名が4年がかりで取り組んだ。

この地域の戦時中の様子をまとめた本がある。「耐えた日々」という本だ。この本は、吉田町郷土史研究会の会員たちが4年にわたる制作期間のすえ、平成11年出版した。全224ページで、生活・衣食住・食糧増産・教育・兵役・原爆という6つの章で構成している。内容のほとんどは、会員たちが地元の人たちから取材をして書いたもので、この地域の当時の様子や、暮らしが詳しく記載されている。

は、語り継ぐ人たちがいなくなるという事です。戦争の話が永遠にこの地から消えてしまうのではないかと心配しました。戦争を風化させてはいけません。子どもたちに当時のことを伝えたい。当たり前のことだけど、戦争は絶対にしてはいけないことを呼びかけたい。そういったことを思っこの本を作りました。今(10年前当時)の自分たちであれば、取材したり、書いたり、まとめたりと、まだできるだろうと話し合いました。吉田の文化財を作るためにも記録に残しておこう。そのような使命感に燃えて取り組みました。当時、吉田町郷土史研究会は、60歳から80歳が多く40名で取り組んだ。

と考えるにくいかもしれませんが、当時の様子を物語っていますよね。米がないから、雑穀類を足して食べるしかなかった時代。野菜中心の粗食であった。この粗食が現在、長生きの秘訣として紹介されているという。物資が豊かでありながら、昔の食がよいとされている。三上さんはとても不思議な世の中になっていると感じるそうだ。「戦時中は命をかけてがんばる生活を、毎日を送っていました。けれどつらいと思うことは無かったです。それは、日本中が同じような

生活を送っており、当たり前だったからです。今、振り返ってみれば、大変な時代でした。そう思うのは、やはり平和な現代の生活と比べて客観的に見るからでしょう。どうしようもなくお腹がすいたと思う日々でしたが、大変だと思っことはありませんでした。この本からは、いくら腹がすいていても、時局から決して逃げることもなく、がまんして、つらさを跳ね返していた人々の当時の暮らしが伝わってくる。



三上 節次さん
(吉田町)

「耐えた日々」の編集委員長。この本の制作にあたり一番の心配は印刷部数のこと。自費出版だったので、大きな赤字は出せなかった。取材をした人や、老人クラブの会員たちは自分が出ていたり、身近な話題が出ていたりということからみんな買ってくれた。なんとか目標数量を販売することができた。

戦時中のこの地域の食糧事情

「当時米や麦などの穀物づくりは国の統制下に置かれていました。供出といい、収穫した穀類の一定の割当量を政府に売り渡す義務があったのです。農家の保有米はわずかなもので、農家でも満足に米を食べられない生活を送っていました。そのため、サツマイモ、ジャガイモ、カボチャなどや雑穀類をつくるのが推奨されました。これらの作物とわずかな米をたいして、雑炊やおじやなどを作って主食として食べていました。野菜類も食べられるものはすべて食べていました。フキ、ワラビ、ゼンマイなどは当然で、害になら

ない野草はすべて食べてお腹の足しにしています。学校の授業で、野草の食べ方などが教えられたほどです。たんばく質は大豆とついでに。川魚も貴重なたんばく源でした。魚釣りもレジャーではなく、生活の必要性から行われていました。サツマイモやカボチャの茎も食べていました。食糧がないことが良くわかる話があります。ある家の田のあぜにフキが生えていました。生えるたびにだれかに取られるべからず」という立て札を立てたというものです。今ではちよっ



この耐えた日々は、安芸高田市内の図書館で借りることができるほか、吉田歴史民俗資料館で販売もしている。

取材を終えて

60年ぶりに無言の帰国をされた室崎義之さん。遠く離れたシベリアの地で「ふるさとの餅が食べたい」と言って亡くなられた。戦後60年の節目の年。多くの犠牲のうえに今の豊かさがあることを忘れてはいけない。

安芸高田市の65歳以上の人口は約1万人。戦時中を知る人は約3割で、残りの人は戦争を知らない。60年の時代を経た日本の姿を、どんどん捨てられていく食べ物を、室崎さんはどんな思いで見つめておられることだろうか。

厳しい時代を生き抜いてこられた話を伺った。その時代を風化させてはいけないと本を出版された。戦時中から戦後にかけて、必死に前を向いて生きていた時代には、みんなで声をかけ合って、助け合って生きていく強い絆があったことを教えてもらった。

あり余る物の中で生きている私たち。家族のなかで、地域のなかで、声をかけ合い、助け合う気持ちと強い絆はあるだろうか。今一度、時代を見つめ直して、平和を次の世代に伝えていきたい。やっと里帰りされた室崎さんの遺骨を前にして、願わずにはいられなかった。

安芸高田市被爆60周年 原爆死没者慰霊式典と 平和祈念のつどい

被爆60周年という節目の年にあたり、市民の皆さんに参列をお願いし、原爆死没者の霊を慰めるとともに、黙禱献花を行い、恒久平和を祈念する慰霊式典を開催します。

- とき 8月10日(水) 10:00～
- ところ 吉田高等学校体育館

主催 安芸高田市原爆被害者対策連絡協議会



自主防災活動実施要綱制定

坂中地域振興会では地域住民の、地震、その他の災害による被害の防止や軽減を図るため、「坂中地域振興会自主防災活動実施要綱」を制定しました。

この要綱は、地域振興会が主体となつて自主防災活動を行うとするもので、振興会の役員と地域の防災活動経験者からなる防災推進委員会を設置して具体的な活動を行うこととしています。

先日開催した、第1回防災推進委員会では、防災マップの作成や連絡網の整備を決定しました。

要綱の中では、当面一般住民の方には役割分担をお願いせず、具体的な活動の中で、協力・参加をお願いして防災意識の向上を図り、いずれは全住民が参加する「防災会」組織として編成したいと考えております。

【組織】

- 防災推進委員 14名
- 振興会役員 7名
- 防災活動経験者 7名
- 委員長 1名
- 副委員長 1名
- 事務局 1名

【活動内容】

(1) 日等活動

人輝く

(左) 花壇には現在、マリーゴールドがきれいに花を咲かせていた。古い花をとり、次の花をきれいに咲かすための作業が行われた。(右) トイレ掃除は、床をこすり、ぞうきんで壁や便器を拭いていく。水を使うので冬は冷たくつらい作業だ。

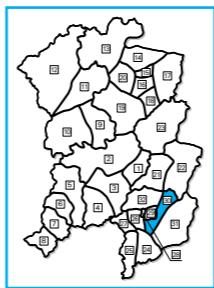


● 防災に関する知識の普及・啓発
● 地震などに対する災害予防に関すること

● 防災訓練の実施
● 防災資機材の整備

(2) 災害発生時の活動

● 地震などの発生時における情報の収集・伝達、避難・誘導
● 初期消火などの応急対策
● 官公署との連絡調整(災害発生時の具体的な対応体制については別に定める。)



レポート16
坂中地域振興会
振興会レポーター
二井 正美



気持ちよい朝を提供するため

甲田町のJR吉田口駅の環境整備を、毎朝行っているグループがある。平成7年に数人の有志が集まって掃除を始め、平成10年から「掃除に学ぶ会」という団体に発展し、今年で8年目を迎える。現在の会員は9名で、会員たちはまったくのボランティア活動だ。

朝6時15分から、会員たちは取り組みを始める。トイレ、ロビーや駐車場、ホーム、駅舎、花壇、駅前の道路と手分けをして、それぞれの場所を掃除する。自然と決まった自分の担当場所をテキパキときれいにしていく。掃除の時間はだいたい15分間。駐車場や駅舎は、ほうきとちりとりでゴミを集められる。最近では利用者のマナーも向上し、ほとんどポイ捨ても落書きもなくなっているという。

6時30分からはラジオ体操を行って、6時44分に出発する第2便をみんなで見送る。「毎朝仕事や学校に良い気持ちで出かけてもらえたら」そんな気持ちで、掃除を続けている理由だという。利用者とのあいさつのやりとりも、とても気持ちが良いそうだ。冬に雪が降ったら雪かきも行う。吉田口駅に

振興会 レポート

32の地域振興組織の取り組みを紹介するコーナーです。

ほたる・かじか君

今年も自然の美をありがとう

6月18日(土)と19日(日)に開催した、2回目となった保垣ほたる・かじか祭りには、本当に大勢の人たちが地域に訪れてくれた。

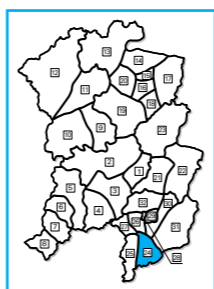
ほたる・かじか君、今年も私たちが訪れた人たちに、君たちは元気な姿を見せてくれたね。ありがとう。



君たちの乱舞する姿を見て、だれもが心いやされたですよ。幻想的な光の中で、子どもたちの歓声、童心にかえった大人たちの笑い声が印象的でした。

君たちの数も昨年よりは増えていましたね。これも地元皆さんが日ごろから、君たちのことを思いながら、生活してきたことが影響しているのかなと思います。

もっともっと仲間を増やしてください。地域の皆さんと一緒にがんばって、一万匹の大家族にしようね。君たちの姿を来年も見られるのを楽しみにしています。ありがとう。



レポート17
保垣地区振興会
レポーター
出木原 纈二



「掃除に学ぶ会」

メンバーは平木圭志さん、上則明男さん、重藤剛介さん、小南学さん、住吉海平さん、吉村正登さん、松村一彦さん、沖野正雄さん、向井ササエさんの皆さん。掃除の活動は参加できる時に参加する。掃除の後のコーヒーは、時には乗客たちも巻き込んで、楽しい朝の時間となる。

も実現してきた。道や川の里親の登録、「ガソリンスタンド」の営業、「道の駅小田村」の開店、快速電車の実現など、いくつも地域の夢や目標を実現してきた。

この掃除に学ぶ会の平木会長は、「意のある人が集まって、ものごとを続けることで、新しい展開ができるのだと思います。何事も最初から大きく考えず、できることからやっているのですよ」とコーヒーを飲みながら話してくれた。地域の夢の実現には、まだまだ限りが無い。まさに活動の途中だ。吉田口駅周辺地域は、毎朝の掃除が、地域を動かす大きな原動力になっている。



始発が到着するのは5時51分。長靴を履いてもらって出かけてもらってはいけないと、5時半に来て、雪かきを行う。

毎朝の掃除が地域を動かす

第2便を見送って、みんなでコーヒーを飲む。毎朝のこの時間が、貴重な時間となっている。9人のメンバーは年代も職業も違うが、みんな地域のことを常に思っている。ここでの会話も、おのずとこの地域の話になるといいう。この地域は、吉田口駅を中心に地域活動を展開しており、この9人は、その活動のリーダーたちでもある。ここで話し合われたアイデアがいくつ

コーチはJTサンダーズの選手たち 安芸高田市バレーボール教室

6月19日(日)吉田運動公園で、日本バレーボールリーグで活躍するJTサンダーズの選手たちを招き「安芸高田市バレーボール教室」が開催されました。これは、トップレベルの選手の技術・指導を直接体験してもらおうと、みつやの里スポーツクラブが主催しました。

憧れの選手たちから指導してもらえる機会とあって、当日は小学生・中学生の午前の部、高校生・一般・ママさんの午後の部を併せて130人の参加者がありました。参加者は選手たちから優しく時に厳しく指導を受けた後、ミニゲームや記念撮影、サイン抽選などを行い終日楽しい汗を流しました。



「遊々の森」事業をはじめて山中で開催 小田小学校3・5年生PTC活動

6月28日(火)甲田町高地山で小田小学校3・5年生のPTC活動が行われました。小田小学校では、国有林を活用した体験活動で生きる力を育てていく、林野庁の「遊々の森」事業に3年前から取り組んでおり、このPTC活動では、森林インストラクターの協力を得て、はじめて山中での開催となりました。

この日は、25種類の植物を教わり、木材でいすや机、看板などを作りました。植物を教わる時間では、ヒノキやヤマザクラなどの特徴を教わりました。インストラクターからは「栗のいの中には何個入っているでしょう」といったクイズも出され、楽しく学んでいきました。



おばあちゃんたちとおやつづくり 来原小学校祖父母参観日

7月1日(金)高宮町来原小学校で、祖父母教室が開催されました。おじいちゃん・おばあちゃんたちは、4校時めの授業を参観し、子どもたちと一緒に給食を食べました。

午後からは、1年生と高宮の食生活改善推進グループの「にんじんグループ」6名、そしておばあちゃんたち13名がおやつづくりに取り組みました。「豆腐白玉」と「いりこのかりんとう」という2品目を作りました。「子どもたちが分からないことはどんどん聞いて、作業しているのが印象的だった」とおばあちゃんたちは話していました。また、にんじんグループのメンバーは、「おやつづくりが親子のコミュニケーションにつながったらうれしい」と話していました。



県知事選挙の標語、私たちが選びます 市内2中学校で模擬投票を実施

7月4日(月)八千代中学校で、7日(木)には吉田中学校で、11月に予定されている広島県知事選挙の標語を選ぶ模擬投票がそれぞれ行われました。広島県内の26校約3,400人がこの投票を行いました。

吉田中学校では、3年生96名がこの模擬投票に参加しました。記載台や投票箱などは実際に選挙に使うものを使用。5つある候補の中から1つを選び投票箱に入れていきます。この行事を主催した明るい選挙推進協議会の岡島会長は「この投票で、自分も将来選挙に参加するという意識を持つことにつながれば」と、期待をこめて模擬投票の様子を眺めていました。



みんなの意見がこれからの教育改革の資料に 美土里小中学校スクールミーティング

文部科学省が教育改革のため、全国の小中学校へ出向き、児童生徒、保護者、教師の意見や要望などを聞く、スクールミーティングが、6月27日(月)美土里小学校で開催されました。訪問者は文化庁の辰野裕一審議官でした。

辰野審議官は、芝生校庭での体育授業や、小学生が中学生から英語を習う授業の見学、中学生たちの神楽の見学、中学生、教職員・保護者・地域住民との対話を行いました。中学生との対話では、「夢中に取り組んでいることは、大人になっても必ず役に立つ。何でもいから数多くの自信をつけてもらいたい」と伝えました。また、中学生は、「地域の人たちとのふれあいや、職場体験など、これから生活していく上で必要なことが学べるから総合的な時間は継続してもらいたい」と要望しました。こうした声が、これから国の教育改革の参考になっていきます。



民泊で交流を深める大会 第2回安芸高田市ハンドボールカップ

6月25日(土)と26日(日)、湧永満之記念体育館と吉田運動公園体育館で、中・四国地方の中学生チーム男女各6チームが出場して「第2回安芸高田市ハンドボールカップ」が開催されました。

この大会は国民体育大会の記念大会として旧甲田町で7年にわたり開催されてきた甲田GFFカップを前身とし、昨年から安芸高田市ハンドボールカップとして開催されているものです。出場する選手役員が地域の市民宅に民泊することで交流を深めており、会場で選手たちに贈る声援も一段と熱いものになっていました。大会結果は、男子・女子とも、優勝が周南市立岐陽中学校(山口)、準優勝が地元甲田中学校でした。

ホット
な
話題

AKI TAKATA
My Town Topics

このコーナーは市内のいろいろな出来事を紹介するコーナーです。皆さんの身近な出来事を知らせてください。

連絡先
安芸高田市 企画課
TEL 42-5612

〒731-0592
安芸高田市吉田町吉田791番地
Eメール info@akitakata.jp

道の駅 北の関宿安芸高田で 大阪行き的高速バスに乗れます

島根県の江津駅と益田駅を出発し、浜田駅を経由して大阪駅へ到着する中国ジェイアールバスの「浜田道エクスプレス」が、高田インターチェンジの隣にある道の駅北の関宿安芸高田に立ち寄ることになりました。1日3便の高速バスが往復しています。

■ダイヤ（高田IC）
【大阪へ（行き）】
午前8時09分発→午後0時41分
午前9時09分発→午後1時41分
午後1時29分発→午後6時01分
【大阪から（帰り）】
午前9時10分発→午後1時42分
午後3時30分発→午後8時02分
午後4時50分発→午後9時22分

■料金

大人（片道） 5,000円
（往復） 9,000円
子ども（片道） 2,500円
（往復） 4,500円
（注）江津駅～高田インター間の乗降のご利用は出来ません。



7月15日、大阪行きのバスがはじめて道の駅「北の関宿安芸高田」に立ち寄りました。このことを記念して、運転手に花束が贈られ、乗客に安芸高田市の特産品が記念品として贈呈されました。

■案内

★座席は「全席指定」です。あらかじめ乗車券を購入して乗車してください。

★乗車券は、乗車日の1カ月前の前日から予約・販売します。

■乗車券の販売
予約専用電話番号
☎(0855)2210933

道の駅 北の関宿安芸高田でも乗車日の前日まで乗車券を購入できます。

介護保険

10月1日から 介護保険制度が 変わります

自己負担額の月額上限の改正（見直し後）
（単位：万円/月）

利用者負担段階	施設入所者の利用者負担（特別養護老人ホームの多床室で要介護5の場合）				高額介護サービス費 月額上限
	合計	1割負担	居住費	食費	
市町村民税世帯非課税の老齢福祉年金受給者、生活保護受給者（第1段階）	2.5	1.5	0	1.0	1.5
市町村民税世帯非課税で合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の者（新第2段階）	3.7	1.5	1.0	1.2	1.5
市町村民税世帯非課税者であって新第2段階該当者以外の者（新第3段階）	5.5	2.5	1.0	2.0	2.5
その他の者（新第4段階）	8.1	2.9	1.0	4.2	3.8

詳しくは高齢者福祉課までお問い合わせください。 電話 42-5618

■変更1 居住費・食費が見直されます。
在宅と施設の利用者負担の公平性を図るため、介護保険3施設（ショートステイを含む）の居住費・食費と通所系サービスの食費が、保険給付の対象外となり、原則個人負担となります。

※介護保険3施設とは、介護老人福祉施設（特養）、介護老人保健施設、介護療養型医療施設のことです。
※通所系サービスとは通所介護（デイサービス）、通所リハビリテーション（デイケア）のことです。

■変更2 低所得の施設利用者の負担上限額を定めます。
低所得の施設利用者の居住費・

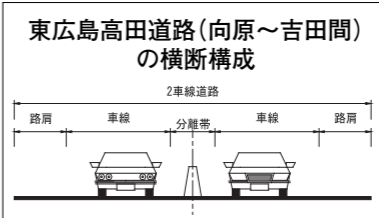
食費負担は、所得に応じた利用者負担の上限（第1段階、新第3段階）を定め、上限を超えた金額は介護保険から給付を行います。

■変更3 高額介護サービス費が見直されます。
市町村民税世帯非課税者で合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下に該当する利用者は、負担が軽減されることとなります。

※高額介護サービス費とは一カ月に支払った利用者負担（1割負担）が一定額を超えた場合、申請により超過分を払い戻すものです。

道路

地域高規格道路 東広島高田道路(向原～吉田間) 事業がスタート



地域高規格道路「東広島高田道路（向原～吉田間）」の事業が始まります。今年度は、地形測量と路線測量を行います。この作業は、予備設計で選定したルートに沿って詳しく地形を測量し、詳細設計の基となる図面を作成します。
測量に取りかかる前には、関係者の皆さんを対象とした説明会を行い、土地への立ち入りに

ご協力をお願いすることとしております。開催日程は、8月中旬を予定しています。秋から冬にかけて現地に立ち入り測量を行います。
今後の予定

- 1 詳細設計
測量の結果をもとに道路の構造を決めていきます。橋、トンネルの詳細設計前には地質調査も行います。
- 2 事業説明会
詳細設計が決まった、道路の構造などを地域へ出かけて説明します。
- 3 用地測量、建物等調査
道路用地内の土地境界や建物などの調査を行います。
- 4 用地買収
道路用地内の土地や建物を買収します。
- 5 工事着手
工事に取りかかります。
- 6 供用開始
工事が完了すると通行できるようになります。

国民健康保険

平成17年度国民健康保険税 税率は据え置きです

安芸高田市では、毎年8月にその年度の国民健康保険税の税率を見直すことにしています。

国民健康保険税は医療分と介護分をそれぞれ算定し合計した額が課せられることになっています。

医療分は、加入者の皆さんが平成17年度中に病院にかかる医療費見込み総額から、国の負担金と皆さんの一部負担金を差し引いた残りを国民健康保険税（医療分）として税率を定めます。

また介護分は、平成17年度分の介護納付金額から、国の負担

金を差し引いた残りを国民健康保険税（介護分）として税率を定めます。

今年度の税率は平成16年度と同じで、次の表のとおりです。

平成17年度 税率表

項目	医療分	介護分
所得割	5.4%	1.1%
資産割	25.0%	9.0%
均等割	21,000円	8,400円
平等割	20,000円	4,500円
課税限度額	530,000円	80,000円

美土里小学校が 公立学校優良施設表彰を 受賞



全国の公立学校施設の中から、計画・設計の優れた施設が表彰される公立学校優良施設表彰を、このたび美土里小学校が受賞しました。

美土里小学校は町内4小学校を統合し建設したもので、教室と廊下との間仕切りをなくし、教室と廊下を一体的に活用できる場になっています。また地場産の木材を使い、木のぬくもりのある学校として整備されています。運動場は、広島県内の公立小学校では初めて全面芝生化とし、芝生を通じた特色ある教育を実践していることなどが評価されたものです。

安全なまちで 安心して暮らす

「自分たちの地域は、自分たちで守る」



4月1日に吉田町下新屋郷地区に自主防災会(会長 織田慶範)が設立されました。この防災会は、行政区と同じ範囲で形成されています。

春に行われた消火器消火訓練に続き、7月3日(日)には救命救急教室が実施されました。訓練後、参加者一人ひとりに防災意識の向上が見られ、様々な問題提起や議論がされました。地域コミュニティの活性化や災害発生時の円滑な自主防災活動が期待されています。

市では大規模な災害が発生した場合に、被害を最小限にするためにも行政と地域住民が協力して地域の防災活動が行われるよう、市内全域へ自主防災組織の設立を呼びかけています。

■お問合せ先 総務課 ☎42-5611

犯罪者の心理と手口を知って、 身近な犯罪から身を守る

安全推進室では、安全で安心して暮らすため、身近に起こりうる犯罪を連載していきます。

その①【誘拐・いたづら・連れ去り】 子どもを巻き込む犯罪が増えています。

■犯行動機はさまざま

犯人は「ネコと一緒に探して…」「病院をおしえて…」など、言葉巧みに声をかけて誘拐したり、突然刃物などで危害を加えたりなど、罪のない子どもたちを狙うことがあります。子どもを地域で守り、不審者には一声かけるか、110番通報しましょう。

■登下校する子どもを狙う

子どもが学校の登下校で使う通学路は、一見安全そうに見えます。しかし実は、子どもを狙う犯罪者にとっては絶好の犯行場所なのです。中には、校門付近や敷地内に侵入して子どもに接近する犯罪者もいます。

■子どもは地域社会で守る

登下校時、通学路の安全を確保することが、犯罪者から子どもたちを守る第1歩です。各種団体および地域がお互いに協力し合い防犯に努めるようにしましょう。登下校時のパトロールは効果的です。

■子どもには防犯器具を

外での一人遊びを避け、「知らない人には絶対についていけない」「危ないと思ったら子ども110番の家やどこかの家や店に入りなさい」など教えてあげてください。また、防犯器具を持たせることも大切です。



安芸高田市消防本部・安芸高田消防署
TEL 42-0931 FAX 47-1191
ホームページ <http://www.akitakata.jp/119/>

広島県消防ポンプ操法大会へ 甲田分団チームが出場決定

6月19日、安芸高田消防ヘリポートで、「安芸高田市消防団消防操法大会」が開催され、甲田分団が優勝しました。優勝した甲田分団は、9月13日に行われる「広島県消防ポンプ操法競技大会」へ出場します。出場チームに熱き声援をお願いします。



優勝した甲田分団。(左から)指揮者宮本達哉団員、1番員大前浩介団員、2番員北森一平団員、3番員寺尾和也団員、補助員上藤真人団員。

火遊び・花火に注意!

子どもから大人まで楽しめる花火。しかし、使用方法や注意事項を守らないと、大きな事故・火災にもなりかねません。「注意書」をよく読み、また、子どもたちだけの火遊びは、絶対させないようにはしましょう。迷惑にならない場所と時間、そして後始末に気をつけ、夏の花火を楽しみ、良い思い出を作りたいですね。



- ① 燃えやすい物の近くで遊ばない
花火が火事の原因になります。花火遊びをする時には、花火の方向・場所などに十分注意してください。
- ② 風の強い時には花火をしない
風の強い時には遊ばないこと
また、点火の際には風下に

安芸高田消防署 6月の出動件数	
火災	1件 (24件)
救急	122件 (760件)
救助	2件 (11件)
その他	2件 (19件)

※下段の()は平成17年の累計

いると危険です。風下にいる人にも火の粉がかぶらないよう、風の方向に気をつけましょう。

③ 必ず水バケツを準備する
バケツの水に遊び終えた花火を入れ、残り火を完全に消火してください。また、バケツに入れることで、燃えかすの散らばりが防げます。

・消火器男子の部 安芸高田市美土里支所Aチーム
・消火器女子の部 八千代病院Cチーム

『第三十四回 中国地区消防救助技術指導会』出場
7月26日に広島県消防学校で開催された「中国地区消防救助技術指導会」へ、安芸高田消防署から水上の部へ出場しました。これまでの訓練の成果を発揮し、奮闘しました。

出場者 基本泳法 平岡章選手
平成十七年度消防設備士講習(法定講習)のご案内
消防設備士免状の交付を受けている方は、免状の交付を受けた日から2年以内と前回の講習を受けた日から5年以内に講習を受講しなければなりません。受講申請書の受付期間と受付場所は次のとおりです。

■とき 9月16日(金) 午後1時30分

■雨天時 9月22日(木)

■ところ 安芸高田消防ヘリポート(吉田運動公園となり)

■訓練種目
屋内消火栓の部(4人1組)、消火器男子・女子の部(2人1組)
当日は「刈田保育園・八千代南保育園」園児によるアトラクションも予定しております。ぜひ見学・応援にお越しください。

■前回優勝チーム
・屋内消火栓の部 湧永チーム

■受付期間 8月1日(月)～31日(水)

■受付場所 安芸高田市消防本部又は(財)広島県消防設備管理協会

■お問い合わせ 消防本部防災課予防係まで

図書館からおすすめの本

★吉田図書館

『ペットボトルで作る、調べる、なるほど自由研究』

滝川洋二/監修

遊ぶおもちゃや役に立つ道具。生き物をつかまえたり、育てたり。ペットボトルを使った工作、実験テーマを紹介。夏休みの自由研究に役立つ1冊です。

★田園パラッツォ図書館

『絵本からうまれたおいしいレシピ』 e-MOOK

「ぐりとぐら」のカステラや、「ハイジ」の白パンなど、絵本に出てくるごちそうを作ってみませんか。子どもと一緒におい入りの絵本を読んだら、さあ一緒に作って一緒に食べましょう。

★八千代図書館

『花まんま』

朱川湊人/著

小さな妹がある日突然、誰かの生まれ変わりだと言い出したら…。大阪の路地裏を舞台に、新進気鋭の著者が描く6篇の不思議な世界。

★甲田図書館

『やればできるんよ』

山廣康子/著

荒れ果てていた高校を再生させた、熱血女性教師の汗と涙の記録。大波乱の幕開けとなった抜擢人事、凄惨な事件、孤独な校内美化活動、校長就任、学校改革の成果…。平成のスクールウォーズ!

★美土里図書館

『その手にのるな! マンガでみる悪質商法』

樋口譲/著

誰もが陥るおそれのある悪質商法。防ぐには、まずどんな手口があるのかを知りましょう。実態と対策法を、マンガでわかりやすく紹介しています。

★向原図書館

『あたりまえだけど、とても大切なこと』

子どものためのルールブック

ロン・クラーク著/亀井よし子訳
一見「そんなあたりまえ」と思う方もいるでしょうが、そのあたりまえのことを、多くの子がいま、だれからも教わっていません。

ここは子育て中のみなさんを
応援 \(\^o^\)/するコーナーです。

子育て支援

子どもたちは友だちと遊んだり、お母さんと遊んだりと楽しい時間が過ごせます。そのかわり、お母さんたちは育児の悩みなど情報交換もできます。

■持ってくるもの お茶・着替え・タオル

日 時	教室名	内 容
8月2日(火) 10:00~12:00	吉田保育所 TEL.42-0662	おもいきり水遊び
8月5日(金) 19:00~20:30	向原こぼと園 TEL.46-2018	夕涼み会【バザー、バンド演奏など】
8月9日(火) 10:00~12:00	吉田保育所 TEL.42-0662	園庭開放
8月9日(火) 9:30~11:00	吉田幼稚園 TEL.42-2788	水遊び・スタンプ遊び
8月18日(木) 9:30~11:30	向原こぼと園 TEL.46-2018	園庭開放
8月18日(木) 9:00~17:00	みどりの森保育所 TEL.54-0880	園庭開放
8月23日(火) 10:00~12:00	吉田保育所 TEL.42-0662	園庭開放

※子育てに関する悩み、相談も応じています。お気軽にお話ください。

健康診査

月日・受付時間	対 象	会 場	内 容
8月10日(水) 13:00~13:30	■生後4~6か月児 ■生後10~12か月児	向原保健センター(向原)	診察、身体計測、食事・歯・ことばの発達・育児全般における個別相談など
8月11日(木) 13:00~13:15	■2歳4~6か月児	吉田人権会館(吉田)	
8月18日(木) 13:00~13:30	■1歳6~8か月児 ■2歳4~6か月児 ■3歳4~6か月児	基幹集落センター(高宮)	
8月24日(水) 13:00~13:15	■1歳6~8か月児 ■2歳4~6か月児 ■3歳4~6か月児	向原保健センター(向原)	
8月25日(木) 13:00~13:15	■1歳6~8か月児	吉田人権会館(吉田)	

※都合によりお住まいの町以外で健診を受けたい方は市役所または各支所の保健師へご相談ください。※対象者には個人通知します。

子育てワンプoint 夏の事故

子どもに多い「不慮の事故」

子どもの事故の死因の1位は「不慮の事故」です。平成13年の統計では、1~4歳の不慮の事故による年間の死亡事故は331件。内訳は、交通事故が37.5%、溺死と溺水が26.5%、窒息が13.6%を占めています。

暑い夏には特に注意

水辺での事故を予防するには、海や川ではライフジャケットを着用、プールなどでは浮き輪などを使いましょう。そして、何より子どもから目を離さないことが大切です。

また、炎天下では熱中症、日焼けによるやけどを防ぐため、長時間直射日光の下で遊ぶことは避け、必ず帽子をかぶりましょう。また定期的に日陰で休み水分をしっかりと補給しましょう。

短時間でも車内は危険です

平成15年中には、車内放置により40人を超える子どもが亡くなりました。32度の炎天下に駐車した場合、車内の温度は約30分で58度にもなります。特に乳児は、体温調節がうまくできないので、わずかな時間でも車内に残して車を離れることは絶対にしないでください。これらのことに気をつけて、子どもと一緒に楽しい夏を元気に過ごしましょう。

お役立ち情報

- 市役所本庁 TEL.42-2111(代) (総務部、自治振興部、市民部、福祉保健部)
- 市役所第1分庁舎 TEL.47-4021(代) (産業振興部)
- 市役所第2分庁舎 TEL.47-1201(代) (建設部)
- 市役所第3分庁舎 TEL.42-0049(代) (教育委員会)
- 消防本部 TEL.42-0931(代)
- 八千代支所 TEL.52-2111(代)
- 美土里支所 TEL.54-0311(代)
- 高宮支所 TEL.57-0311(代)
- 甲田支所 TEL.45-4111(代)
- 向原支所 TEL.46-3111(代)

表彰

人権擁護委員の高田幸雄さんと花房鶴子さんが表彰を受賞
人権推進課 TEL.42-1126

6月15日に広島県人権擁護委員連合会総会が開催されました。その中で、美土里町の高田幸雄さんが全国人権擁護委員連合会長表彰を受賞されました。

スポーツ

全国ラジボール卓球大会で安芸高田市の選手が好成績

5月19日~21日に福岡県北九州市で全国ラジボール卓球大会が開催されました。この大会に安芸高田市から

出場した皆さんが好成績を残しました。

男子シングルス65~69歳の部-B級 クラス優勝 幸田明久さん(向原町)



男子シングルス60~64歳の部-A級 第3位・男子ダブルス120~129歳の部-A級 第3位 松村澄夫さん(吉田町)



※ラジボール卓球は、公式ボールより直径が4mm大きいボールを使用します。ラリーが続きやすいという特徴があります。

全国大会へ

- ▼戸田 泰之(吉田小)【全日本卓球選手権大会ホープス・カブ・パンピ】出場
- ▼甲田町ハンドボール部(甲田町)【全国小学生ハンドボール大会 男子・女子】出場
- ▼松本知佳(向原小)【全日本少年少女空手道選手権大会小6年女子個人組手】出場
- ▼白砂紅美子(高陽高・向原町)【インターハイ陸上女子800m】出場
- ▼藤井和哉(山本滝太(呉港高・向原町)【インターハイ空手道団体】出場
- ▼難波龍貴(吉田中)【全国中学生空手道選手権大会組手個人(部)】出場
- ▼西岡和志(崇徳高・高宮町)【インターハイ柔道個人】出場
- ▼芦田友里(清水が丘高・高宮町)【インターハイ柔道個人】出場
- ▼小丸裕輔・内仏真男(開星高・高宮町)【インターハイ柔道個人】出場

催し物

- ▼道団体「川本幸乃(可部高)・小椋雅峻(祇園北高)ともに八千代町国民体育大会中国ブロック大会力強い競技レシーングの部」出場
- ▼企画展「失われゆくなつかしの日々」青野民俗資料館収蔵民具展 吉田歴史民俗資料館 TEL.42-0070
- ▼青野資料館収蔵の生活用具や農具など昔の道具を紹介します。
- 期間 8月9日(火)~10月16日(日)まで
- 開館時間 午前9時~午後5時(日曜・祝日の翌日休館)
- ところ 吉田歴史民俗資料館
- 入館料 大人300円 小・中学生150円 ※土・日・祝日は、高校生まで無料

たかみや納涼盆踊りの夕べ

- とき 8月20日(土) 午後6時30分~午後10時
- ところ 高宮支所前「ふれあい広場」
- プログラム
 - ▼①下佐盆踊り会
 - ▼②来女木ひまわり会
 - ▼③原田正真盆踊り会
 - ▼④房後盆踊り会
 - ▼⑤ゲスト出演 三次童心太鼓
 - ▼⑥上佐一心会
 - ▼⑦羽佐竹盆踊り会
 - ▼⑧船木振興会
 - ▼⑨川根盆踊り会
 - ▼⑩花火打上げ

ふるさと高宮音楽鑑賞会 ■とき 8月15日(月) ■ところ 田園パラッツォ 文化ホール ■入場料 2,500円

高宮教育分室 TEL.57-1803

お役立ち情報

- 市役所本庁
TEL.42-2111代
(総務部、自治振興部、市民部、福祉保健部)
- 市役所第1分庁舎
TEL.47-4021代
(産業振興部)
- 市役所第2分庁舎
TEL.47-1201代
(建設部)
- 市役所第3分庁舎
TEL.42-0049代
(教育委員会)
- 消防本部
TEL.42-0931代
- 八千代支所
TEL.52-2111代
- 美土里支所
TEL.54-0311代
- 高宮支所
TEL.57-0311代
- 甲田支所
TEL.45-4111代
- 向原支所
TEL.46-3111代

保健と福祉

突然体調が…。そんな時
休日・夜間当番医

- 8月7日(日)
こだま整形外科医院(吉田町)
【整形外科】TEL.4312800
 - 8月14日(日)
横田診療所(美土里町)
【内科】TEL.540699
 - 8月15日(月)
佐々木クリニック(吉田町)
【内科・小児科】TEL.431111
 - 8月16日(火)
八千代病院(八千代町)
【内科】TEL.523838
 - 8月21日(日)
徳永医院(甲田町)
【外科】TEL.452032
 - 8月28日(日)
平原内科医院(吉田町)
【内科】TEL.420446
 - 【休日・夜間】24時間対応
吉田総合病院(吉田町)
【救急診療所】TEL.420636
- ※都合により変更になる場合があります。出かける前に医療機関へお問い合わせください。

こころの健康 家族教室

- 保健医療課 TEL.42-5619
- 統合失調症の方の家族を対象に家族教室を開催します。
- ところ 清風会法人本部地域交流室
 - 日程
8月22日(月)午後1時30分～午後3時30分
内容▼障害の理解と対応について
9月26日(月)午後1時30分～午後3時30分
内容▼保健福祉サービスについて
 - 申し込み 保健医療課又は各支所市民生活課まで
 - 定員 各コースとも約15名
 - 申込期限 8月10日(水)まで
 - 昼の部
(肩こり、腰痛予防コース)
9月1日～10月6日
毎週月・木曜日 朝10時～11時 参加料2,000円

夜の部

- (シェイプアップコース)
- 8月31日～9月28日
毎週水曜日 夜7時～8時
参加料1,000円
- ※希望者は、主治医の意見書が必要。
- ※どちらのコースも温水プール使用料400円は別料金(1回につき)
- 夜の間
向原総合福祉センターかがやき管理は「ちとせ会」に
高齢者福祉課 TEL.425618
- 8月1日から向原総合福祉センター「かがやき」の管理者が「社会福祉法人ちとせ会」に変わります。社会福祉法人「ちとせ会」は吉田町で、特別養護老人ホーム「百楽荘」を運営しています。
- 「かがやき」は建設中の特別養護老人ホームと建物がつながるので、同じ法人が2つの施設を管理運営する必要がありません。特別養護老人ホームの運営に優良な実績を持つ、地域に根ざした、公共性の高い法人として「ちとせ会」を選びました。

献血にご協力を

- 保健医療課 TEL.42-5619
- とき・ところ
8月2日(火) 吉田公民館
10:00～11:00 12:15～15:30
8月5日(金) 向原保健センター
9:30～11:00 12:15～15:30
8月9日(火) 八千代人権福祉センター
10:00～13:00 14:15～15:30
 - お知らせ
●献血受付の際に、運転免許証、健康保険証などご自身を証明できるものを持ってきてください。

豊かな地域を作る「もやい」講座

生活支援センター「もやい」
社会福祉課 TEL.425615

障害のあるなしに関わらず、地域でだれもが豊かに生きるには何が大切かを学んでいきます。

- とき・内容 ▼8月28日(日)10時30分、横藤田誠 広島国際大教授による講演と座談会。
- ところ ミュース(甲田町)
- 申込 定員30名。申込先は「もやい」か、社会福祉課まで。
- 参加費 無料(昼食代別)

各種相談・検診の日程

- 芸北地域保健所 保健課
TEL.082(8)14-3181
- 精神保健福祉相談
【福祉事務所】TEL.425615
 - とき・ところ 8月11日(木) 吉田人権会館(相談は予約が必要)
 - 「ひきこもり」の相談
【福祉事務所】TEL.425615
 - とき・ところ 8月24日(水) 芸北地域事務所(事前連絡必要。予約制。秘密厳守)
 - HIV抗体検査
【とき・ところ】8月16日(火) 午前9時～11時 芸北地域保健所

「食」のさんぽ道

安芸高田市食生活改善推進協議会 知ってほしいな!食への関心と調理の楽しさ



6月8日(水) 根野小学校2年生のPTCの時間に、「食への関心と調理の楽しさを知ってほしい」と親子で調理実習を行いました。

「今日の日を楽しくにしていたよ!」という声があるだけあって、積極的に、切ったり、焼いたりして、親子コミュニケーションもとれて、とても楽しそうでした。

「思った以上にいろいろなことができることや、実習後に調理への関心が高まり、お手伝いを喜んでくれるようになりました!」と保護者の方からお話を聞き、『食の大切さ』を親子一緒に伝えていく重要性を感じました。

環境と生活

浄化槽設置申込を受付中

現在、浄化槽設置の申込を受付けています。希望される方は、下水道課か各支所業務管理課までお越し下さい。(印鑑を持参して下さい)受付は9月30日(金)まで行っています。

※対象は、集合処理区域から外れている地域です。区域は、下水道課か業務管理課で確認ができます。

日々の管理でため池が引き起こす災害を防ぐ

農林水産課 TEL.47-4021

台風や集中豪雨のため、ため池が災害を引き起こす原因になることがあります。次の注意点を特に気をつけましょう。

- 堤体の変形や漏水はないか
- 立ち木や雑草は刈払っておく
- 洪水吐をふさいでいないか

台風時期前には危険な箇所がないかチェックしておきましょう。また大雨や地震のあとは異常がないかチェックしましょう。

もしも異常が見つかったら

まず取水栓を開け、水位を下げる。場合によってはポンプなどで排水も行う。また穴などが開いている場合は土のうなどで応急処置をする。

すみやかに市役所や県地域事務所へ連絡して指示を受ける。

周囲の住民によびかけ安全な場所へ避難する。

■国民年金第3号被保険者の届出を何年間も忘れていた場合
三次社会保険事務所
TEL.0824-62-3107

国民年金3号被保険者とは、厚生年金や共済年金などの年金加入者に扶養されている配偶者のことを呼びます。これに該当する人は、国民年金保険料の負担はありませんが、配偶者の勤務先の事業主を経由して届出することになっています。

この届出を何年も忘れていてこのたび届出を行えば
このたびから第3号該当届出と特例届出を行うことで届出が行われていなかった期間も納付済期間になります。心あたりの方は、近くの社会保険事務所の国民年金課でご相談ください。

募集

- 吉田温水プール
各種教室参加者募集
吉田温水プール
TEL.47-1210
- 水中ウォーキング ▼毎週月曜日8回開催中 ▼午後1時30分～1時間 ▼料金3,500円
- 成人スイムクラス ▼毎週木曜日10回開催中 ▼午後

はがきに注意!「架空請求」

広島法務局三次支局
TEL.0824-62-5070

※なお、平成17年3月末までに第3号届出を済ませている方は、未納期間があっても新たな届出は必要ありません。

最近、法務局認定法人を名乗る団体から消費料金未納分訴訟最終通達書というはがきが送られてくる事例が急増しています。

これは「架空請求」であり、無視してください。

また、はがきに限らず、身に覚えのない請求には、団体などに電話する前に、市、法務局、警察などに相談してください。

土師ダムBMXスクール生徒募集

八千代町サイクリングターミナル
TEL.52-2841

子どもたちの健全な育成と正しく安全に自転車に乗れ、自転車の魅力を感じることが目標です。

- 開催日 4月～12月まで 毎月第2日曜日 午前10時～正午
- 場所 土師ダムBMXトラック(のどこえ公園内)
- 費用 ▼入会費 2,000円 ▼年会費 2,000円(保険含) ▼月会費 500円 (レンタルサイクル500円)

お盆もやります。年金相談
8月のお盆時期も年金相談を受け付けています。8月8日(月)～12日(金)午前8時30分～午後7時まで。8月13日(土)午前9時30分～午後4時まで。
三次社会保険事務所
TEL.0824-62-3107

断酒会 広島断酒ふたば会
中村 忠
TEL.43-1605

- とき 8月6日(土)・12日(金) 例会 午後7時～9時
- ところ 吉田公民館

※詳しい内容は、お問い合わせください。

お役立ち情報

- 市役所本庁
TEL.42-2111代
(総務部、自治振興部、市民部、福祉保健部)
- 市役所第1分庁舎
TEL.47-4021代
(産業振興部)
- 市役所第2分庁舎
TEL.47-1201代
(建設部)
- 市役所第3分庁舎
TEL.42-0049代
(教育委員会)
- 消防本部
TEL.42-0931代
- 八千代支所
TEL.52-2111代
- 美土里支所
TEL.54-0311代
- 高宮支所
TEL.57-0311代
- 甲田支所
TEL.45-4111代
- 向原支所
TEL.46-3111代

各種訓練・講座受講者募集

広島北部地域職業訓練センター
TEL(0824)62・8500

■8月から始まる講座
インターネット、電子メール(昼・ワード&エクセル・ホームページデザイン・監督者訓練第3科(人の扱い方)・品質管理研修・医療事務講座・訪問介護員養成フオロアップ研修・フオロアップ運動技能講習
定員になり次第 受付締切り。
(開催日・時間・定員・受講料などは直接ご確認ください。)

平成17年度自衛官募集

自衛隊可部募集案内所
TEL(082)815・3980

■防衛大学校学生
資格▼高卒(見込含)21歳未満
試験▼一次 11月12・13日(土・日)

■防衛医科大学校学生
資格▼高卒(見込含)21歳未満
試験▼一次 11月5・6日(土・日)

■看護学生
資格▼高卒(見込含)24歳未満
試験▼一次 10月16日(日)

広島県防災情報メール

広島県危機管理室
TEL(082)2208・2111

県内全域の気象情報や雨量、水位などのあらかじめ設定された、地域の情報を提供します。

アドレス

(パソコン・携帯電話共通)
http://www.bousai-mail.jp
hiroshima-maple.ne.jp

■通知情報

大雨や洪水といった気象に関する注意報・警報が発表されたときや、雨量や河川の水位がある一定値を超えたとき

■陸上自衛官(看護)
資格▼免許取得者 36歳未満
免許取得見込者 33歳未満
試験▼一次 11月19日(土)
●受付 9月9日(金)～9月30日(金)まで
本庁・各支所に募集案内や要項を設置していますので、ご覧下さい。

お知らせ

■家屋の新築・増築・取り壊し調査にご協力を！
税務課 TEL.42・5614

税務課では公平な課税のため、家屋の新築・増築、取り壊しや売買などを把握する調査を行っています。該当される方は、税務課又は各支所市民生活課へ届出をされるか、回覧している『新築・増築・取り壊し 家屋調査表』へ、記入してください。届出を既に済まされた方は結構です。後日、係員が家屋の調査・確認に伺います。

■次の家屋も調査の対象に
①今年中に完成予定の家屋
②まだ評価を受けていない家屋
③昨年以前に取り壊しているが、平成17年度固定資産税課税明細書にまだ、記載がある家屋
④未登記家屋を取得したり、手放したりした(売買契約書等をご持参ください。)

産業人材育成プログラム

商工観光課 TEL.47・4024

安芸高田市と市内6町商工会では、市内で事業を営んでいる皆さんを支援するため、次のような事業を実施します。

■第2創業コース

▼現状からの脱皮を図り、更なる発展を目指すための具体的で行動可能な戦略シナリオの立案を支援する。実習を主としたコース。事業主対象▼8月後半から10月初旬▼市役所第1分庁舎
■経営革新チャレンジコース
▼個別に専門家を派遣し、指導を受ける。「中小企業新事業活動促進法」に基づ

く経営計画申請・承認などが目的。▼対象は新しい技術・商品・サービスでの新事業展開、新分野進出、市場の開拓などアイデアはあるのだが、具体的な実現プランに至らないといった皆さん▼随時受付
【詳細の問い合わせ】
各町商工会か商工観光課、安芸高田市産業活動支援センター(TEL.42・1071)まで。

来年から小学校で使う教科書見本の展示をはじめました

学校教育課 TEL.42・0360

平成18年度に使用する、小学校用教科書の文部科学省検定済教科書の見本を展示しています。

■ところ 吉田教科書センター(吉田小学校内)、八千代図書館、美土里図書館、田園パラスツォ図書館、甲田図書館、向原図書館
■展示期間 3月31日まで

旧軍人・軍属、遺族等援護相談会

広島県援護施設室
TEL(082)513・3035

旧軍人などの恩給受給資格の有無、傷病恩給請求手続き、戦没者の遺族への援護措置などに関する相談会を開催します。

簡易課税制度を選択していない方は、日々の記帳や仕入先からの請求書・納品書・領収書などの書類を保存しておかないと、仕入税額控除が受けられなくなります。

課税売上高が5,000万円以下の方で簡易課税制度を選択される方は、「消費税簡易課税制度選択届出書」を平成17年12月31日までに提出して下さい。

納税資金の積み立てを

納税資金を毎月積み立てて、期限内納付をお願いします。

振替納税のご利用を

金融機関の預貯金口座から納付できる「振替納税」は、

大変便利ですので、ぜひご利用ください。

寄付

三好千津子さん(向原町)から適応指導教室の図書充実にといいことで、図書券を寄付していただきました。

■とき・ところ

9月13日(火)芸北地域事務所(会議棟1階第3会議室)広島市安佐北区可部4-12-1
9月30日(金)備北地域事務所(第3庁舎2階201会議室)三次市十日市東4-1-6-1
時間は午前10時～午後3時
※県庁援護恩給室(本館5階)の援護・恩給相談コーナーでは、月曜日から金曜日まで相談を承っています。

ホームページで江の川流域の氾濫シミュレーションを公開

国土交通省三次河川国道事務所
TEL(0824)63・4121

三次河川国道事務所では、現在ホームページで、江の川上流沿川三次市街地、安芸高田市街地の氾濫シミュレーションを公開しています。いつ襲って来るとも分からない洪水による浸水被害への認識を深めて、自らの生命、財産は、自らの適切な行動で守る心構えをもち、もしもの際にも被害を最小限にとどめることを目的に作成しています。
三次河川事務所ホームページ
http://www.miyoshi-mtk.go.jp/hanran/

およろこびとおくやみ

およろこび

地域	名前	性別
吉田町	横山 史侑	女
	廣政 雄大	男
	宮本 夏吾	男
	竹内 梨恵	女
	黒田まあさ	女
	梶間 凜	男
	森次 優花	女
	浅田 大翔	男
	本多 美優	女
	迫永 那歩	女
	大屋穂乃花	女
	河野 珠果	女
八千代町	石橋 叶夢	男
美土里町	岩倉 颯大	男
	上杉 咲幸	女
	大下 豊	男
	田下 心遥	女
甲田町	中村 朔也	男
	平田 大樹	男
	松本はるな	女
	今岡 慶太	男
向原町	前堀有莉矢	男

おくやみ

地域	名前	歳
吉田町	井口 恒子	82
	甲元美佐子	75
	門出 守夫	80
	井上 愛子	81
	土居 鶴男	85
八千代町	門出恵美子	65
	富田フジエ	89
美土里町	平木 兼夫	80
	重光力ノ	85
高宮町	勇田初太郎	92
	木多 克己	55
	上田 徳美	91
	出張 繁一	92
	栗岡 昭夫	58
甲田町	小城 智人	91
	木原 シマ	98
	麻原 俊三	79
	森政 達二	83
	松中 薫	91
	高本スミエ	77
向原町	清原 敏彦	61
	末原 吾六	92
	山村 保隆	70
	竹内 敏博	59
	永濱 丹治	79
	岩田 學	86

(敬称略)

このおよろこびとおくやみは掲載を承認された方のみ掲載しています。市外で届けられた方で名前の掲載を希望される方は、企画課TEL.42-5612までご連絡ください。

市の人口

総人口	33,898人
男	16,325人
女	17,573人
世帯数	13,036世帯
平成17年7月1日 現在	

今月の納税

市県民税

2期
国民健康保険税
3期

納期限:8月31日

各支所発

高宮 掲示板

高宮支所市民生活課 ☎ 57-0313	高宮教育分室 ☎ 57-1803
【望会(リハビリ)の集い】8月9日(火)・23日(火) 13:30～15:30 田園パラッツォ	【移動図書館】 8月25日(木) 8月26日(金) 13:15～ 志部府消防団 13:15～ 福田橋付近 13:40～ 円仏組前 13:45～ 原山4叉路 14:15～ 信木集会所前 14:15～ 上式敷集会所 15:00～ 野々原 14:55～ 二重谷集会所 15:25～ 上川様宅前 15:30～ 熊高組 15:50～ 茂谷 15:50～ 竹貞集会所前 新田様宅車庫前
【犬・猫の引き取り】 8月11日(木) 9:00 高宮支所 9:30 来原コミュニティセンター	
【総合健診結果説明会・健康教室】 8月1日(月)10:00～12:00 羽佐竹コミュニティホーム	
【転倒骨折予防教室】 8月5日(金)・19日(金)9:30～11:30 基幹集落センター	
【はつらつ健康教室】 8月22日(月)・29日(月)10:30～15:00 高見園	

甲田 掲示板

甲田支所市民生活課 ☎ 45-5120	甲田教育分室 ☎ 45-4311
【犬・猫の引き取り】8月11日(木)11:35 甲田支所	【移動図書】8月5日(金)・18日(木) 16:00～17:00 小原保育所、ケアハウス
【リハビリ会】8月10日(水)・17日(水)13:30～ ふれあいセンターこうだ	【かみしばい会】 8月20日(土)14:00～15:30 ミューズ
【総合健診結果相談会】 8月23日(火)10:00～11:30 小原中央集会所 13:30～15:00 ふれあいセンターこうだ	【市民セミナー】8月24日(水)13:30～ ミューズ
8月24日(水)10:00～11:30 ふれあいセンターこうだ 13:30～15:00 ふれあいセンターこうだ	【夏休みふれあい映画会】8月19日(金)14:00～ ミューズ
【甲田教育分室】☎ 45-4311	【スポーツ少年団日独同時交流】 8月5日(金)～9日(火) ミューズ他
【移動図書】8月5日(金)・18日(木) 16:00～17:00 小原保育所、ケアハウス	【ラジオ体操会】 8月15日(月)6:00～ ミューズ前駐車場 ※雨天の場合 甲田中学校体育館
	【甲田大学】8月10日(水)10:00～ 甲田公民館
	【サマーわんぱくキッズ】 8月17日(水)広島県木材利用センター 子ども木工教室

美土里 掲示板

美土里支所市民生活課 ☎ 54-0313	美土里教育分室 ☎ 59-2120
【人権パネル展】 8月17日(水)～21日(日)10:00～17:00 まなび	【げんき広場】 8月 3日(水) お茶会(9:30～)
【リハビリ(にこにこ会)】 8月9日(火)・23日(火)いずれも13:30～15:30 田園パラッツォ	8月17日(水) 室内遊び
【転倒骨折予防教室】 8月9日(火)・23日(火)いずれも9:30～11:30 山村開発センター	8月22日(月) トランポニクス(お茶、タオル持参、運動 のできる服装で)
【総合健診結果説明会】 8月2日(火) 9:30～11:30 山村開発センター 13:30～15:30 高齢者コミュニティセンター	8月24日(水) 食育(2/4回目)・絵本の読み聞かせ
8月3日(水) 9:30～11:30 生田集会所 13:30～15:30 生活改善センター	
【粗大ごみ収集】北・生桑地区8月28日(日)	

情報 掲示板

吉田 掲示板

吉田運動公園 ☎ 42-1010	保健医療課 ☎ 42-5619
8月7日(日) 第2回みつやの里ソフトバレーボール交流大会	【リハビリ】 8月1日(月)・22日(月) 13:30～15:30 吉田人権会館
【吉田サッカー公園】 ☎ 42-1600	【生活習慣病予防教室】 8月24日(水) 9:30～13:00 吉田運動公園
8月 6日(土)みつやの里U-10交流会	肥満気味・血糖が高めの方が対象の運動と栄養の教室です。詳しくは保健医療課または各支所保健師までお問い合わせください。
8月 7日(日)北部シニアサッカー同好会	
8月26日(金)～28日(日) S F ユース招待サッカーフェスティバル(夏季)	
【吉田人権会館(旧隣保館)】 ☎ 42-2826	市民生活課 ☎ 42-5616
くらしの総合相談会	【犬・猫の引き取り】 8月3日(水)・17日(水) 9:30 市役所本庁
【心配ごと相談・行政相談・人権相談】 8月4日(木)・18日(木) 10:00～15:00	

八千代 掲示板

八千代支所地域振興課 ☎ 52-2112	八千代教育分室 ☎ 52-2115
【行政相談所 開設】8月15日(月) 13:00～15:00 八千代保健センター相談室 藤本謙治(勝田)行政相談員が相談に応じます。	【リハビリ】8月10日(水)・24日(水)13:00～15:30 八千代人権福祉センター
【八千代支所市民生活課】 ☎ 52-2113	【犬・猫の引き取り】8月11日(木)10:50 B&G海洋センター
【リサイクルステーション開場時間の変更】 毎月2回実施していますリサイクルステーションの開場時間を8月から次のとおり変更します。	【移動図書館さわやか号】 刈田地区8月17日(水)／根野地区8月18日(木)
変更前 9:00～12:00 13:00～16:00	【おはなし会】8月6日(土)11:00～11:30 八千代人権福祉センター研修室
変更後 10:00～12:00	【読書会】8月20日(土)13:00～15:30 八千代人権福祉センター研修室
【献血】8月9日(火)10:00～13:00、14:15～15:30 八千代人権福祉センター	【安芸高田市八千代大学公開講座】 8月7日(日)10:00～ フォルテ2階ホール
【運動教室】8月2日(火)・9日(火)・17日(水)・23日(火)・30日(火)9:30～11:30 八千代人権福祉センター	内容 津軽三味線、篠笛、ギターのコンサート
運動のできる服装の上、タオル・お茶を持参してください。	【第1回市民セミナー】 8月27日(土)13:30～ フォルテ2階ホール
【健康相談】8月22日(月)10:00～11:30 本郷集会所 13:30～15:00 下土師集会所	内容 講演会
【健康教室(血液を丈夫に！貧血について)】 8月23日(火)10:00～13:30 上根集会所	演題 「地域から」
参加費100円、米5勺・エプロン・三角巾を持参してください。	講師 山口県周防大島町郷土大学 企画部長 新山玄雄 氏

向原 掲示板

向原支所市民生活課 ☎ 46-3113	向原教育分室 ☎ 46-3121
【犬・猫の引き取り】 8月3日(水)・17日(水) 10:00 向原支所	【寿大学・市民大学・文化協会合同コンサート】 8月24日(水)13:30～ サマーコンサート ～マリンバを愛する子どもたちによる マリンバ打楽器アンサンブル～